

1 平成 16 年度に県が講じる主な施策

平成 16 年度においては、昨年度に引き続き「県民活動の拡がりに向けた環境づくり」を柱とした取組を行っていきます。

新たな県づくりを行うためには、行政と県民活動団体が対等な立場で、相互の尊重し、協力して「協働」を進めていくことが重要であるとの認識の下、「協働」の基本的な考え方や具体的な手法を示した「県民活動団体との協働に関するガイドブック」を活用して、行政における「協働」についての認識を深めるとともに、「県民活動協働推進事業」を実施することによって、県と県民活動団体との協働の一層の推進に取り組むこととします。

具体的な施策としては、平成 15 年度から実施している「県民活動協働推進事業」のメニューに新たに「県民活動団体募集型」を加えるとともに、県下 8 圏域で開催する県民活動情報交換会の実施、県民活動パワーアップ賞受賞団体間のネットワーク強化を目的とした交流会の開催、県民活動コーディネートシステム（仮称）構築に向けた調査・研究のほか、「県民活動団体との協働」に関する県職員及び市町村職員を対象とする研修の実施など、県民活動推進室が中心となって、県民活動全般を促進するための環境づくりを進めていきます。

また、庁内各部局においても、協働の推進をはじめ、各分野における県民活動が促進されるよう積極的な施策展開を行います。

2 平成 16 年度県民活動関係主要事業

(1) 県における平成 16 年度県民活動関係主要事業予算について

新規事業では、昨年度の「県民活動協働推進事業」により意見交換会・事業検討会を経て事業化に至った「災害図上訓練スタッフ養成事業」、「夏休みテスト教室」、「生きがい活動支援モデル事業」、「シニアネット設立支援事業」、「新鮮やまぐちのお魚消費拡大推進事業」、「子ども体験活動型環境学習推進事業」及び「被害者支援ネットワーク活性化事業」の 7 事業のほか、県民活動団体を委託先として予定される「災害救急医療情報システム運営事業」、「医療情報ネットワークシステム構築事業」等が実施されます。

継続事業では、「NPO 法人サポート融資事業」、「県民活動支援センター管理運営事業」、「県民活動協働推進事業」、「県民活動促進事業」、「DV 対策事業」、「グリーンボランティア育成支援事業」、「美術館ボランティア養成事業」、「スポーツボランティア推進事業」、「県民による里山再生活動推進事業」、「竹林ボランティア活動推進事業」、「漁場環境保全総合美化推進事業」等が実施されます。

平成 15 年度に比べ、より広範な部局で事業が進められており、県民や県民活動団体との協働事業についても徐々に予算化されてきています。

なお、県民活動関係主要事業の予算額は、庁内 33 課（室）86 事業で約 11 億円です。

(2) 主な分野における県の施策展開

国際交流・国際協力活動分野

- ・ 「新・やまぐち国際化推進ビジョン」(平成 15 年 3 月策定)の基本理念である「県民の主体的な活動による国際交流・国際協力の推進」に基づき、県民の国際活動を促進するための中核組織である山口県国際交流協会の機能を強化することにより、青少年交流やボランティア活動の促進を図るとともに、NPO、NGO 等の民間団体への活動 PR、助成等の支援を通じて県民主体の国際活動が推進されるシステムづくりを進めます。
- ・ 昨年度に引き続き、国際交流協会の活動に対する支援を行います。

青少年健全育成分野

- ・ 「やまぐち青少年プラン」(平成 12 年策定)の基本理念である「地域青少年コミュニティづくり」を目指し、家庭、学校、地域社会等が緊密に連携をとりながら、県民、NPO 等の青少年育成団体等との協働により地域で青少年を育てる体制づくりを進めます。
- ・ 昨年度に引き続き、地域社会で取り組む団体への支援、普及啓発運動等を行います。

環境分野

- ・ 県環境学習基本方針に基づき、環境情報の収集・提供システムの充実、環境学習教材作成、セミナー等環境学習の場の提供、指導者の派遣等、環境学習を総合的に推進します。また、地域における環境学習の取組や施設のネットワーク化を図り、情報の提供、指導者の派遣など環境学習の支援機能の充実を行います。
- ・ 昨年度に引き続き、榎野川流域で、上・中・下流の住民、団体等が連携して地域通貨のモデル実験を行うほか、活動団体と連携した地球温暖化防止活動等を行います。また、新たに、地域住民、団体等が連携した山口湾の干潟機能回復の実証実験や流域マップの作成を行います。

男女共同参画分野

- ・ 「きらめき山口ハーモニープラン」(山口県男女共同参画基本計画)(平成14年3月策定)に基づき、市町村、事業者、県民活動団体等と緊密な連携を図りながら、男女共同参画の取組を強化します。
- ・ 昨年度に引き続き、男女共同参画期間を中心に、女性問題等に取り組む団体の活動発表、交流の場となるイベント等を行います。

文化分野

- ・ 平成18年度に開催する国民文化祭に向け、NPO等の団体やボランティア等との協働による参加体験型事業の積極的な展開や、会場となる文化施設におけるホールボランティアの育成などボランティアとの連携の強化を図ります。
- ・ 県立文化施設の利用促進を図るため、大学と連携し、学生ボランティア活動の積極的な展開を図ります。
- ・ 昨年度に引き続き、県民文化祭を開催するほか、国民文化祭の開催に向けた諸準備等を行います。

健康福祉分野

- ・ 気軽にボランティアに参加できる環境づくり(すそ野の拡大)を進めるとともに、手話通訳者や点訳ボランティア等、専門的スキルを持ったボランティアの育成に取り組みます。
- ・ 地域福祉の一層の推進を図る観点から、市町村の地域福祉計画の策定と合わせて、健康福祉分野におけるボランティア活動推進方策を検討・展開します。
- ・ 昨年度に引き続き、様々な分野で活躍するボランティアの育成等に資する事業を行います。また、新たに、高齢者、障害者等に対する総合的な福祉拠点におけるボランティア参加による運営の仕組みづくりを行います。

商工分野

- ・ 山口県観光基本構想に基づき、観光ボランティアガイドの充実や県民が観光客を温か

くもてなすホスピタリティの向上により、魅力ある観光地づくりを目指します。ホスピタリティの重要性をPRするとともに、観光ボランティアガイドのレベルアップ及びボランティアガイド数の増加に向けた取組を行います。

- ・ 産業振興ビジョン21に「多参画社会産業創出推進プロジェクト」を掲げ、コミュニティ・ビジネスを振興することにより、生活者の視点に立った新たな事業や地域の雇用の場の創出、多様な選択肢の下で自分の力を社会に活かせる「多参画社会の形成」を推進します。
- ・ 昨年度に引き続き、ホスピタリティの向上に資する事業を行います。また、新たに、地域産業のすそ野の拡大を図るため、コミュニティ・ビジネスの活発化に向けた支援を行います。

農林分野

- ・ 食の安全や環境問題への関心の高まりを踏まえ、県民参加による食と緑を育む協働活動の一層の促進を図るための施策を積極的に推進します。
- ・ 昨年度に引き続き、フォーラム開催などを通じた農林業者、消費者といった立場の異なる人々のネットワーク化による協働活動の拡大を図るほか、ボランティアやNPO法人等との協働による里山再生など様々な事業を行います。

水産分野

- ・ 漁村の男女共同参画を推進するとともに、漁村女性の経営参画を促し、社会的評価を高めるため、漁村女性リーダー及び自主的活動グループの育成を促進します。
- ・ 水産業と林業の協働、水産業者と県民との協働などによる事業展開により、森・川・海の自然環境を広く県民に周知します。
- ・ 昨年度に引き続き、ボランティアなどとの協働による自然環境保全に資する事業を行います。また、新たに、魚食拡大、地産地消を推進するため、県民との協働により魚食に関する知識やノウハウを活用した魚食普及マニュアルやレシピの作成を行います。

土木分野

- ・ 道路や河川の環境美化については、地域の関係団体又は環境美化活動を行う県民活動団体と連携しながら、活動が活発に展開されるよう取り組みます。
- ・ 昨年度に引き続き、7月の河川海岸愛護月間を中心に、地域の河川や海岸の環境美化活動に取り組む県民参活動団体等への支援等を行います。

教育分野

- ・ 生涯学習ボランティア相談員、生涯学習推進相談員等を活用して、県民の多様な相談に対応するとともに、幅広い情報提供やコ・ディネート機能の拡充など生涯学習情報システムを充実していきます。
- ・ 青少年の社会性や豊かな人間性を育むため、学校内外を通じた奉仕・体験活動の機会を充実していきます。

- ・多くの県民が美術や各種スポーツの得意分野でボランティアとして活躍し、いろいろな場面での県民参加が図れるようボランティアの養成・充実を図ります。
- ・昨年度に引き続き、美術館活動を支援するボランティアスタッフの養成やスポーツイベントを活用したスポーツボランティアリーダーの研修などを行います。

生活安全分野

- ・犯罪抑止を目的とした県民活動の発展のため、防犯パトロール員の配置、犯罪多発地区におけるボランティアの立上げ、育成支援等を行います。
- ・「第7次山口県交通安全計画」に示された目標達成に向けて、各種交通安全活動を展開し、県民活動の一層の促進を図ります。
- ・被害者支援ネットワークにより、民間支援団体（ハートラインやまぐち）主導による直接的支援事業の展開に向けたバックアップを行います。
- ・昨年度に引き続き、地域防犯ボランティアの育成、被害者支援ネットワークの活性化などに向けた取組を行います。

(3) 県、やまぐち県民活動きらめき財団、やまぐち県民活動支援センターの事業(施策体系別)

県、やまぐち県民活動きらめき財団、やまぐち県民活動支援センターは、山口県県民活動促進基本計画の施策体系に従って、平成16年度は次のような取組を行います。

基本方針1：県民参加のための環境づくり

県事業：66事業 682,522千円

県民への情報提供と参加意欲の促進

県民への学習機会の提供

事業者の活動参加の促進

ボランティア休暇制度の普及啓発

県民活動に対応した保険制度の啓発

事業名	事業内容	予算額	所管課	項目	備考
県立大学生涯現役社会づくり支援事業	「地域貢献型大学」として、地域課題に積極的に対応するため、大学の総合力を活用し、「学」としての立場から、生涯現役社会づくり支援のための実証的な調査研究・提言を行う。	3,500	学事文書課		方針2 方針3 に再掲

基本方針2：自主的・主体的活動の向上、促進のための環境づくり

県事業：75事業 860,602千円

県民活動に関する情報収集と提供、ニーズの把握

人材育成やマネージメント能力向上のための研修の実施

社会的理解の促進のための広報・啓発事業の実施
 活動の場の確保への協力
 交流機会の提供等による多様なネットワークの形成
 情報ネットワークシステムの機能充実
 県民活動支援機関等における相互の連携
 中間支援団体の充実と連携
 県の財政支援の方向
 県と市町村における施策の協力、連携
 県民活動支援拠点の整備と機能充実
 コミュニティ・ビジネスの振興
 特定非営利活動促進法の普及及び法人化の事前相談の充実

事業名	事業内容	予算額	所管課	項目	備考
県立大学生涯現役社会づくり支援事業	「地域貢献型大学」として、地域課題に積極的に対応するため、大学の総合力を活用し、「学」としての立場から、生涯現役社会づくり支援のための実証的な調査研究・提言を行う。	3,500	学事文書課		方針1 方針3 に再掲

基本方針3：県民自治の視点に立ったパートナーシップの確立と協働の推進に向けての環境づくり

県事業：77事業 1,041,152千円

透明で開かれた県政の一層の推進
 政策立案等における県民・県民活動団体の参加機会の確保
 事業者及び各種団体との連携・協力による協働の推進
 市町村における協働の推進への協力
 協働に関する研修の充実
 大学、研究機関等との連携による協働に関する調査研究の促進
 県事業における協働の推進
 協働推進のための新しいガイドラインの策定

事業名	事業内容	予算額	所管課	項目	備考
県立大学生涯現役社会づくり支援事業	「地域貢献型大学」として、地域課題に積極的に対応するため、大学の総合力を活用し、「学」としての立場から、生涯現役社会づくり支援のための実証的な調査研究・提言を行う。	3,500	学事文書課		方針1 方針2 に再掲

基本方針1～3の県事業の合計：86事業 1,099,710千円（再掲を除く）